

トンボの生態を観察

(8月7日)

夏休み親子トンボ教室が市民の森トンボ公園で開かれ、親子約40人が珍しいトンボなどを観察しました。

16面の池の周りには、アキアカネやオニヤンマなど、たくさんのトンボが生息。水辺でオニヤンマが産卵している姿を見つけると、参加者たちは目を輝かせながら熱心に観察していました。



上手に捕れるかな？



心地良い音色でした

名器を奏でる（8月7日）

市民文化会館で、ピアノの名器「スタインウェイ」の音色に触れるピアノマラソンが開催されました。このピアノマラソンは、世界3大ピアノの一つとされる名器を市民に公開して、一流ピアニストと同じ感覚を味わってもらあうと開催され、今回で20回目。66組68人の参加者は、それぞれの持ち時間で日頃の練習の成果を披露し、名器の音色を楽しんでいました。

山コチンチコ、ヨーイヨーイ

(8月7日)

扇田地区の七夕伝統行事「山コチンチコ」が行われました。

昭和48年に再開し、今回で39回目を迎える山コチンチコは、山車(絵灯ろう)が連なっている様子がその名の由来と言われています。

各町内会や子ども会で製作した14基の山車が扇田小学校に勢ぞろいしたあと、町内を練り歩き「山コチンチコ、ヨーイヨーイ。ヘビコカラマタヨーイヨイ。オラほの山ッコみでたんへ」という掛け声が響きました。



夜空に響く元気な掛け声

社会人としての誓いを胸に

(8月15日)

市主催の成人式が市民文化会館で行われ、643人の新成人が参加しました。

会場にはスーツや華やかなドレスなどに身を包んだ新成人が勢ぞろい。市長や来賓からの祝辞のあと、新成人を代表して佐藤和幸さんと中村梓紗さんが「ビッグになりましょう」「大館の代表として活躍できるよう頑張りましょう」と力強くあいさつしました。

式終了後には来賓として参加していた恩師らを交え、久しぶりに会う友人たちと笑顔で写真を撮り合ったり近況報告しながら、旧交を温めっていました。



旧友との再会